

平成 29 年度教育課程

学習

「分かる」から「できる」へ

○ 1・2学年は基礎学力の定着、3学年は一人ひとりの希望進路実現のための教科を学習しています。

単位数/学年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1学年	国語総合			地理A	数学 I			数学A	化学基礎	生物基礎	体育	保健	音 I / 美 I / 書 I	コミュニケーション英語 I			英語表現 I	学習の時間	LHR	備考 ・同じ枠の中に複数科目が記載されている場合は、その中から2科目選択となります。 ・■印は、学校設定科です。変更される場合もあります。 ・□印は、自由選択科です。0～3科目選択が可能です。											
2学年	現代文B	世界史A	日本史A	数学 II			体育	保健	コミュニケーション英語 II			英語表現 II	家庭基礎	古典A / 数学B / 音 II / 美 II / 書 II	物理基礎 / 地学基礎		学習の時間	LHR													
3学年 (文系)	現代文B		古典B	世界史B / 日本史B / 地理B ■発展化学 ■発展生物			倫理	政治・経済	体育			コミュニケーション英語 III		英語表現 II	□自由選択科目	□自由選択科目	□自由選択科目	学習の時間	LHR												
3学年 (理系)	現代文B	現代社会	数学 III ■数学探究 I・II			物理 ■発展化学 ■発展生物			体育			コミュニケーション英語 III		英語表現 II	□自由選択科目	□自由選択科目	□自由選択科目	学習の時間	LHR												

□自由選択科目一覧 (予定)	公民	倫理 政治・経済	理科 地学基礎 ■実践物理 ■実践化学	数学 数学B(2年次未履修者対象) ■数学探究α ■数学探究β	家庭 子どもの発達と保育 フードデザイン ■は学校設定科目です。 ※変更となる場合があります。
	英語	■発展英語			



○日頃の授業とは別に、授業中や夏季休業中に補習・講習を実施し、基礎学力の定着や発展的な内容を扱い、学力向上を図っています。

○平成 28 年 1 月に発表された「県立高校改革実施計画 I 期 (平成 28 年度～平成 31 年度)」において、上鶴間高校は『ICT 利用活用授業研究推進校』に指定されました。これにより、授業の様々な場面でタブレット端末等の ICT 機器を利用し、従来型の授業スタイルにとらわれることなく、生徒たちが自ら考えて学んでいく「主体的・対話的・深い学び」を推進していきます。

※ 上記の科目紹介は平成29年度のもので、平成30年度教育課程は変更する場合があります。



平成 30 年度入学者選抜 選考基準

学習の記録 (評定)、学力検査 (英国数理社)、面接を活用し選考します。

- ◆ 第 1 次選考 (募集定員の 90% まで) ・ ・ ・ 【比率】 学習の記録 : 学力検査 : 面接 = 4 : 4 : 2
- ◆ 第 2 次選考 (第 1 次選考の合格者を除いた者を対象に募集定員まで) ・ ・ ・ 【比率】 学力検査 : 面接 = 8 : 2

面接の評価の観点 [5 観点]

- 入学希望の理由
- 中学校での教科等に対する学習意欲
- 中学 3 年間で他の教科等以外の活動に対する意欲
- 教科の学習や部活動・生徒会活動等に対して、主体的に取り組む意欲
- 将来の展望

[点線内は各校共通です]